



学校だより

佐渡市立両津吉井小学校

令和4年11月4日

<11月号>

成長が見られた文化祭、学習発表会

校長 後藤 修治

校庭の木々の葉も色付き、秋の深まりを感じられるようになってきました。先日の文化祭には、たくさんのご来賓の皆様、保護者やご家族の皆様からお越しいただきました。そして、子どもたちの学習の成果、がんばる姿を称賛いただきました。子どもたちは、発表や作品作りをやり遂げた達成感をもち、周りから称賛いただけたことで自信と次への意欲をもつことができたと思います。ありがとうございました。

さて、今年度から学習発表会を学年（学級）ごとの発表とさせていただきました。各学年の発表はいかがだったでしょうか？私なりに、発表を見て感じた子どもたちの成長（身に付けた力）を述べてみたいと思います。

<1年生 おむすびころりん～1年生バージョン～>・・・自分（たち）でできる力

入学して半年が経ち、自分であるいは自分たちでできることが増えました。一人一人が動きや台詞をしっかりと覚え発表している姿を見て、改めてその成長を感じました。また、歌やダンスからも学校生活を楽しんでいる様子が伝わってきました。

<2年生 音読劇「お手紙」>・・・想像する力、なりきる力

5名がナレーション、登場人物、演奏の3役をローテーションですべて行っていました。特に登場人物になりきって演じているところがよかったです。登場人物の心情を想像し、心情を台詞や動きに込めることができていました。

<3年生 佐渡番茶のひみつ>・・・思いやよさを感じる力

お茶畑や加工場の見学で見たり聞いたり、体験したりしたことから、たくさんの発見がありました。また、生産者の方々のお話を聞くことで、その思いや苦労、佐渡番茶のよさを感じ、それを知らせたいという気持ちが伝わってきました。

<4年生 トキについての学習>・・・友達と協働、協力する力

トキについて知ることでトキに対する愛着が生まれ、トキを大切に思う気持ちや環境を大切にしていこうという気持ちが伝わってきました。グループごとに協働、協力して作成した資料（スライド）は、とてもよくまとめられていました。

<5年生 佐渡のよさ発見隊「お米と民泊」>・・・学んだことをまとめる力

お米づくりや民泊体験など、5年生は、これまでたくさんの体験的な活動をしてきました。そこでの学び、感じた佐渡のよさや人の温かさなど、伝えたいことを厳選して劇などにまとめ、短い時間で伝えることができました。

<6年生 加茂湖の秘密>・・・分かりやすく伝える力

加茂湖の歴史や成り立ち、私たちの暮らしとのかかわりなど、聞いたり調べたりしたことをイラストや小道具を使い分かりやすく伝えることができました。聞いている人（相手）を意識した発表ができました。